



桃里の風

射水市立中太閤山小学校
学校だより第5号
令和8年9月15日発行
校長 堀 かおり
Email: nakataikoyama@imizu.ed.jp

「災害は忘れた頃にやってくる」

今年の2学期は、突然の大雨・土砂災害危険警報により2日間の臨時休校で始まりました。始業式を翌週に延期することになりましたが、子供たちの様子は例年と全く変わらず元気いっぱい。両手に夏休みの宿題や工作を抱えて、笑顔で登校してくれました。子供たちにとっては「夏休みが延びて得した」くらいの気持ちだったのかもしれません。

今夏は、熊本地震、千葉豪雨に続き、富山、石川、福井、青森で線状降水帯が発生するなど立て続けに災害が起こりました。9月3日(木)に避難訓練(地震・津波)を行いました。各地で豪雨災害があった後ということもあり、真剣な表情で話を聞いてくれました。これらの豪雨災害を受けて、射水市のハザードマップを見直してみたところ、中太閤山地域には、おかげさまで浸水の危険がある場所は見当たりませんでした。しかし、校区から少し離れると、小杉駅周辺や下条川沿い、高速道路のアンダーパスになっているところ等、注意が必要な場所が多くありました。

学校では、年間を通して4回の避難訓練(火災・地震・津波・不審者)を行っています。また、いつ避難所となってもよいように防災備蓄品が貯えられ、市役所と連携し、速やかに避難所が開設できるようなシステムが整えられています。しかし、地震にしろ、大雨にしろ、**災害は忘れた頃にやってくる**もの。いざというときに対応できなかったのでは話になりません。今回の危険警報発令で、気持ちが引き締まりました。

また、避難訓練の際に子供たちにも伝えましたが、各家庭でもぜひ一度「災害発生時の約束」について話し合ってください。各地で起こった災害を対岸の火事とは思わず、今後に向けた教訓とし、子供たちが「自分の命を自分で守る」力にしていってくださることを切に願います。



家の人と はなしあう

- ・どこにひなんするのか
- ・あぶない道はどこか
- ・てい電になったらどうするか
- ・水がでなくなったらどうするか

学習発表会のスローガンが決定！

各学級の代表児童が運営委員会に集まり、学習発表会のスローガンについて話し合いしました。今年のスローガンは「**全員がかがやけ！緊張に打ち勝って 新しい自分を見つけ出そう!!**」です。

各学年ですでに練習が始まっていますが、「緊張に打ち勝って」という言葉通り、どの子供たちも、自分の殻を破って大きな声を出したり、オーバーアクションを心がけたりして、精一杯の表現を頑張っています。学習発表会当日まで、あと1ヶ月。子供たちが表現に磨きをかけ、自分や友達のよさをたくさん見付け、それぞれに輝いてくれることを期待したいと思います。



この二次元コードからホームページを見ることができます。ほぼ毎日更新し、子供たちの活動の様子や行事予定、各種おたより等をのせています。ぜひご覧になってください。

今年も胸熱！「6 年立山登山」

8月4～5日の2日間、6年生は立山宿泊学習に行ってきました。1日目は室堂や弥陀ヶ原の散策、2日目は雄山登頂です。天候にも恵まれ、子供たちは立山の雄大さや美しさ、自然の素晴らしさを存分に味わうことができました。

今年の6年生の素晴らしかったところは、**声をかけ合う温かさ**です。「あいさつ」と「あったか言葉」をしっかりと意識し、すれ違う人への挨拶や、仲間への励ましの言葉がけがたくさん見られました。特に仲間に対して「がんばろう」「あと少し」と声をかける姿、それに応えてどんなに遅れても登頂目指して、必死についていこうとする姿には、胸が熱くなりました。厳しく雄大な大自然の中で、仲間と協力すること、最後までやり抜くこと等、多くのことを学び、達成感でいっぱいになった2日間でした。また、今回の立山登山に際して、6年生の保護者3名に付き添いのボランティアをしていただきました。子供たちの活動を様々な面で力強く支えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました！



【声をかけ合いながら登る子供たち】

ありがた〜い「手作り教材・備品」の紹介

子供たちが使う教材や備品の数々を、地域の方にいろいろと手作りしていただいています。今年度に入ってからさらに数が増え、たいへんありがたく思っています。これまでに製作していただいた便利グッズ(教材・備品)の一部を紹介します。



おたより BOX 棚  子供たちが受け取る配付おたよりを入れておく棚です。学級ごとに分かれているので使いやすく、たいへん好評です。	ジャンピングボード  子供たちが二重跳びや三重跳びの練習をしやすくするためのボードです。冬場に大活躍！	体育館の防護ネット  体育館のギャラリーにボールが乗っからないようになりました。とても助かっています。	ついたて(多種)  横型・縦型と何枚も作っていただき、たいへん役立っています。特別支援級での個別学習には欠かせません！
鍵板いろいろ  体育館やプールの鍵がまとめてあり、もはや必需品。	遊び場ランドセル棚  放課後の遊び場にやってきた子供たちのランドセル入れ。乱雑を回避できています。	遊び場用備品収納ラック  遊び場開放に必要なグッズ全てがコンパクトに収まっています。これぞ、シンデレラフィット！	遊び場のボール棚  放課後の遊び場開放で使うサッカーボールの棚です。出し入れしやすいうえ、返却も一目で確認できる優れたものです。

これらの教材・備品の製作は、南太閤山在住の新村龍健さん、澤井達司さんに主に作成していただきました。この他、学校応援ボランティアとして登録していただいている47名の方々には、様々な授業での学習補助や、花壇等の環境整備作業を行っていただいています。中には、人知れず休日に草刈りや樹木の伐採をしてくださっている方もおられるようです。多くの皆様に温かく支えていただいていることに、心から感謝いたします。